

令和元年度第1回宗像市防災会議議事録

日 時:令和1年6月18日(火)11時00分～11時40分

場 所:宗像市役所103会議室

出席者:伊豆会長、若松委員、宇都宮委員、肴屋委員、高山委員、笠木委員、久芳委員、大隈委員、河野委員、長谷川委員、井上委員、中村委員、北原委員、田中委員、瀧口委員、高宮委員、永島委員、熊谷委員、勝連委員、坂本委員、芳野委員、日野委員、高畠委員、吉村委員、山中委員、上小澤委員、花田委員、柴田委員、大齒委員、石橋委員、佐矢野委員、伊賀委員、今村委員、石松委員、中村委員

欠席者:阿部委員、江上委員、中村委員、石山委員、大和委員、鍋山委員

事務局:(地域安全課)田中課長、粕山係長、内野、宮原

【 会議内容 】

1. 開会
2. 委嘱状交付
3. 会長あいさつ
4. 自己紹介
5. 協議事項

・地域防災計画の改訂について

質疑・応答なし

6. その他

・福岡教育大学敷地内に令和7年度開校予定の宗像特別支援学校(仮称)を防災拠点に指定することについて。

(質疑・応答)

委 員: 警戒レベルをつけた避難情報について市役所内や住民にはどのように知らせるのか。ICTの活用についてどう考えているのか?

事 務 局: 市役所内は災害対策本部が設置され、(本部員となる)全部長をつうじて全職員に伝達する。市民への伝達については、防災行政無線やエリアメール等、あらゆる手段で発信をしており、また、警戒レベル3以上で、ドコモはエリアメールで、ソフトバンクとauは、緊急速報メールで、一斉に強制的にメールされる。携帯を保有していない方への周知が課題と考えるが、ICT技術も進んでいるので今後検討をしていく。

委員： 計画改定案のページ4高潮災害の発令基準に「伊勢湾台風」級の台風が接近し
とあるが、今の若い人は伊勢湾台風を知っているだろうか。

事務局： 表記を分かりやすくするよう検討する。

7. 閉会